令和6年度 勤務医の負担軽減につながる計画/評価

R5年度

病院勤務医の勤務状況

医師数: 常勤 19人
 一人当たり年平均勤務時間(時間外を含む)(19人): 8時間32分
 一人当たり月平均超過勤務時間(19人): 27時間21分
 一人当たり年間平均当直回数(13人): 23.1回
 当年付与分有給休暇取得率(17人): 54%

R6年度

病院勤務医の勤務状況

医師数: 常勤 19名
 一人当たり年平均勤務時間(時間外を含む)(19人): 8時間13分
 一人当たり月平均超過勤務時間(19人): 27時間32分
 一人当たり年間平均当直回数(13人): 22.9回
 当年付与分有給休暇取得率(15人): 59%

項目	補助部門	令和6年度の目標	成果尺度	評価
1 宿日直に対する医師の負担軽減	総務課	信州大学・外勤の医師による、土日・祝祭日の救急外来診療の協力継続	信州大学・外勤の医師による、土日・祝祭日の依頼実績率	100%
		連続当直を行わない勤務体制の実施	医師ごとの連続当直実施件数	0件
		予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮の実施	当直表作成時、予定手術前日に当直が入っている医師の件数	0件
2 医師事務作業補助者の活用	診療支援課	診断書等の文書作成補助(院外、院内、介護保険など含む)	作成件数	995件
		診療情報提供書の代行作成	作成件数	973件
		医師サマリーの代行作成	作成件数	1126件
		転院、レスパイトなど予定入院オーダーの代行実施	代行件数	358件
3 救急外来におけるプロトコール作成の検討	看護部	必要性の確認を行い対象疾患(症状)についての検討(救命救急委員会との連携)	検討件数 (2件以上)	1件
4 特定行為看護師の活用		特定行為研修管理部会により実施	褥瘡処置における特定行為数(昨年度0件から年間5件以上へ)	3件
5 認定看護師の診療補助		皮下埋め込み型ポート穿刺の院内認定看護師の育成	院内認定看護師(10名)	7人
6 特別治療食の内容を決定	栄養課	管理栄養士からの特別治療食の内容や形態を医師に提案。	提案件数	27件
7 食事オーダーのタスクシフト・シェア		食事オーダーの代行入力	代行オーダー件数	156件
8 栄養指導オーダーのタスクシフト・シェア		栄養指導依頼・オーダーの代行入力	代行オーダー件数	1661件
9 病棟業務の拡充	検査技術課	検査オーダーの確認や必要検査の代行入力	代行オーダー件数	87
10 輸血に関する定型的な事項や補足説明と同意書の受領		医師の説明等の前後に輸血に関する定型的な事情や補足的な説明と同意(輸血療法や輸血関連検査の意義・副作用等のリスク説明)を説明する	患者の説明への件数	0件
11 内視鏡検査の支援		内視鏡室に検査技師を配置し業務支援の実施	関係職員の追加研修プログラム参加数 (研修修了者/検査実施数)	100%
12 生理機能検査の補助		持続陽圧呼吸療法導入の際の適正域の測定の補助 (脳波、心電図、呼吸の気流を検知するフローセンサー、いびき音を拾うマイクロフォン、胸壁・腹の拡張を検知する圧センサーの装着・脱着)	測定件数	25件
13 病理診断の支援		生検材料標本、特殊染色免疫等の所見報告書作成	生検材料標本、特殊染色免疫等の所見報告書作成件数	5件
	細胞診断報告書の記載	細胞診断報告書の記載件数	1,562件	
	病理解剖の実施 (病理解剖に関して必要な知識及び技能を有する臨床検査師が、死体保存法 病理解剖に関して必要な知識及び技能を有する臨床検査師)	実施件数	0件	
	画像解析システムの操作を実施する (病理組織標本の画像データの保管管理に関する業務、迅速診断検査時のデジタル画像作成等)	実施件数	32件	
14 退院時の支援	薬剤部	退院時薬剤の確認調整など	退院時の退院指導件数	867件
15 急性期・療養病棟の服薬指導		服薬指導を通じて把握した患者の服薬状況、副作用情報等多職種との共有を拡大する。	服薬指導件数	4523件
16 処方介助		医師の指示・同意による代行入力 必要に応じた処方提案、中止、削除の代行入力の実施	代行入力の件数	7830件
17 適正な薬物治療		最新の医薬品情報の提供	DIニュース発行件数	5件
18 医師への画像診断診療支援	放射線科部	医師救急オンコール、バックアップを目的とした院外画像参照システムの運用を実施する	実施件数	188件
19 医師への診療支援となる読影補助		医師からの放射線画像所見の相談に対しての助言	相談件数	135件
20 リハビリテーションに関する各種書類の作成・説明・書類交付 (リハビリテーション実施計画書、目標設定支援・管理シート)	リハビリテーション科	作成・説明・書類の交付する	作成・説明件数	1518件
21 非侵襲的検査、定型的な検査の実施・説明(診断書、身障者手帳申請時の計測含む)		非侵襲的検査、定型的な検査の代行入力	代行件数	22件
22 侵襲の伴わない嚥下検査の代行又は実施		嚥下検査の代行入力	代行件数	451
23 高次脳機能障害、失語症、言語発達障害、発達障害などの評価に必要な臨床心理・神経心理学検査種目の提案・実施及び報告		提案・報告を実施	提案・報告件数	41
24 嚥下訓練・摂食機能療法において患者の嚥下状態に応じた食物形態の選択		食物形態の提案の増加、代行入力の実施	提案件数	451
25 医師からのリハビリテーションプログラムの実施		指示の代行を実施する	実施件数	43件

看護師の負担軽減につながる計画/評価

R5年度

看護師の勤務状況

看護師数:

一人当たり年平均勤務時間(時間外を含む)(155人):

一人当たり月平均超過勤務時間(155人):

当年付与分有給休暇取得率(147人):

離職率

常勤 155人

8時間11分

10時間58分

64%

18%

R6年度

看護師の勤務状況

看護師数:

一人当たり年平均勤務時間(時間外を含む)(151人):

一人当月平均たり超過勤務時間(151人):

当年付与分有給休暇取得率(142人):

離職率

常勤 151人

8時間12分

11時間32分

56%

13%

項目	補助部門	令和6年度の目標	成果尺度	評価
1 外来予約制の導入及び予約の取り方など工夫し、法的休憩時間の確保をはかる	看護部 外来診療支援課	外来看護師の法的休憩時間の取得できる	該当する時間外勤務時間数	7時間33分(月平均)
2 入院に係る書類の整備	看護部	入院に係る書類に対する看護師業務の削減(病床調整会議との連携)	簡素化(テンプレート化)(計画の100%)	100%
3 退院時ベッドの片付け・準備のシフト		転棟患者をベッドごと移動する 退院患者のベッドの整備を補助者業務となるよう検討する(看護部内で運用を検討する)	実施と振り返り(6月までに実施、1回以上振り返り)	100%
4 病棟への看護助手の配置 夜間看護補助者体制強化		補助者業務の見直しと新規補助者加算に向けての配置の検討	新規、看護補助体制加算の届け出	4東病棟への配置 3月から実績を取る
5 病棟業務の拡充	検査技術課	臨床検査技師による病棟採血を実施	病棟採血を実施件数	272件
6 検査にかかる薬剤を準備し、患者に服用してもらう行為		糖負荷試験にかかるブドウ液や脳波検査睡眠導入にかかる睡眠導入剤、尿素呼気試験にかかる尿素錠を患者渡し服用など補助業務の実施	補助業務の件数	0件
7 救急救命処置(救急外来)の場における補助行為の実施		救急救命処置の場における補助行為の実施(生理機能検査や採血に加え、患者の移送や血圧測定等医行為に含まれない補助行為)また、救急外来での採血と静脈路を確保	実施件数	0件
8 患者移送業務の軽減	放射線科部	病棟・外来患者に対し、放射線検査時の移送業務を実施	実施件数	365件
9 病棟車椅子の点検	リハビリテーション科	点検票に基づき定期的な点検を実施する リハビリ送迎の車椅子チェック	点検件数	48件
10 医療機器管理のタスクシフト・シェア	臨床工学士看護部	管理責任者の決定と方法のすみわけと協働	管理が必要な医療機器の看護師管理(100%)	100%
11 診療サポートの患者対応数を増やす	医療社会事業部	緊急入院の患者、家族対応を検討する	緊急入院対応件数	271件
12 透析室の機器管理	臨床工学士看護部	透析室に臨床工学士を配置し機器の設定管理を実施する	透析患者件数	9,692

病院勤務職員の負担軽減に繋がる計画/評価

1 育児・介護・短時間勤務の活用	総務課	育児・介護休業法第23条第1項、同条第3項又は同法第24条の規定による措置の活用を推進する	利用件数	16件
2 超過勤務時間の把握と業務整理	総務課 各所属長	超過勤務を把握 月単位で医師60時間以内その他職員30時間以内になるよう業務整理を行う	超過勤務時間と内容	結果については別紙参照
3 適正な薬物治療	薬剤部	最新の医薬品情報の提供	DIニュース発行件数	5件